

2007年9月26日

村井県政 1 周年

報告書

(2007年8月17日～9月19日調査)

I	調査の設計	1
II	結果の概要	4
III	今回のポイント	13
IV	単純集計	19
V	調査票	22



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

I 調査の設計

◆調査の目的

村井仁知事が9月1日で就任1周年を迎える。2期、通算6年近くにわたった田中康夫前知事の“動的・外向きの県政”とは対照的に、この1年間は“静的・内向きの県政”として映る。

田中県政が「改革」を掲げ、脱ダム宣言に象徴される多彩な政策の展開と、トップダウンの運営手法により、振幅が大きかったのに対して、村井県政は積極型予算により産業振興のてこ入れを図り、県議会や市長村長との協調、県庁組織による施策推進へと、行政の軸足を据え直す手法へと転換してきた。浅川の穴あきダム建設の決定、観光のてこ入れなど“村井色”が徐々に鮮明になり、県政の新たな方向を明確化し始めている。

しかしながら、小泉内閣以来の行財政改革により、中央と地方の格差拡大が進行し、高齢層の福祉、若年層の雇用の両面で、国民の不安感が増幅され、県政を取り巻く環境もまた厳しさを増している。

7月末の参院選で自民党が大敗し、安倍首相の政権運営が行き詰まった国政の波乱が地方行財政にどのような影響を及ぼすのか。予断を許さない状況下で、県民が村井県政の1年間でどのように受けとめ、今後にどのような期待を託そうとしているのか、世論動向を探る。

◆調査の設計

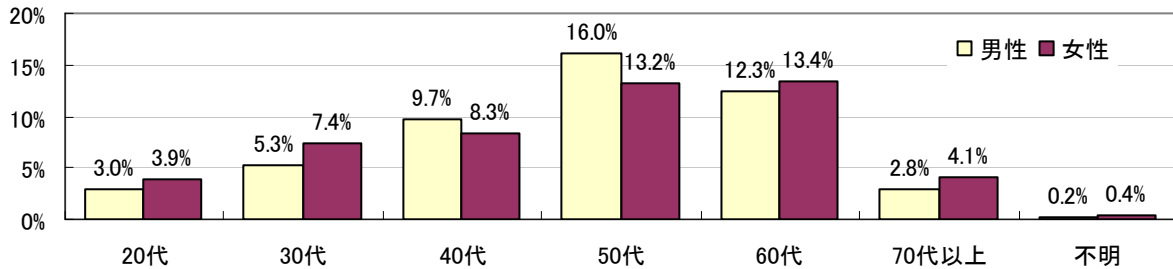
▽調査対象	県内に住む20歳以上の男女1000人
▽抽出方法	層化三段無作為抽出法。県下“有権者の縮図”となるように、東北中南の4地域に分け、一定のルールで選定した市町村の選挙人名簿をもとに抽出した。
▽調査地点	19市15町14村
▽調査方法	郵送回収（一部ファクス・インターネット）
▽調査時期	2007年8月17日～9月19日
▽有効回答	567人（男性 280人 女性287人）
回収内訳	郵送 497人（87.7%） ファクス 44人（7.8%） ネット 26人（4.6%）

<注>報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

回収サンプルの内訳

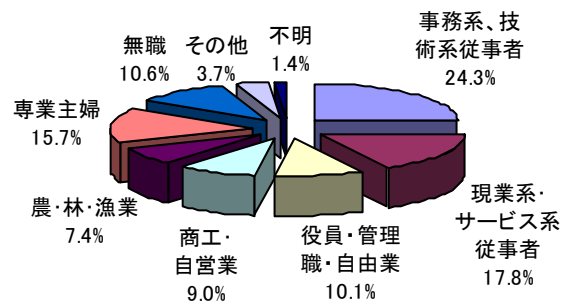
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
全体	567	39	72	102	166	146	39	3
	100.0%	6.9%	12.7%	18.0%	29.3%	25.7%	6.9%	0.5%
男性	280	17	30	55	91	70	16	1
	49.4%	3.0%	5.3%	9.7%	16.0%	12.3%	2.8%	0.2%
女性	287	22	42	47	75	76	23	2
	50.6%	3.9%	7.4%	8.3%	13.2%	13.4%	4.1%	0.4%



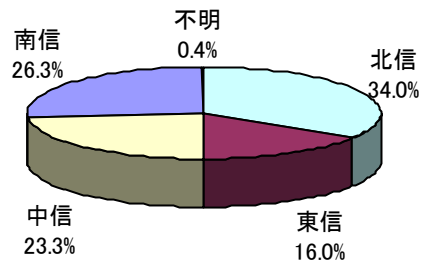
【職業】

事務系、技術系従事者	138	24.3%
現業系・サービス系従事者	101	17.8%
役員・管理職・自由業	57	10.1%
商工・自営業	51	9.0%
農・林・漁業	42	7.4%
専業主婦	89	15.7%
無職	60	10.6%
その他	21	3.7%
不明	8	1.4%



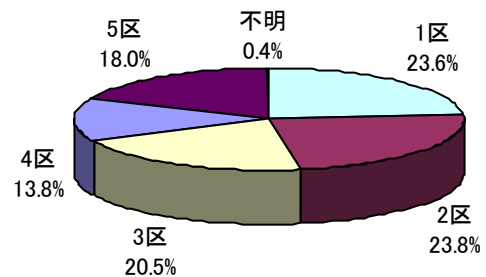
【地域】

北信	193	34.0%
東信	91	16.0%
中信	132	23.3%
南信	149	26.3%
不明	2	0.4%



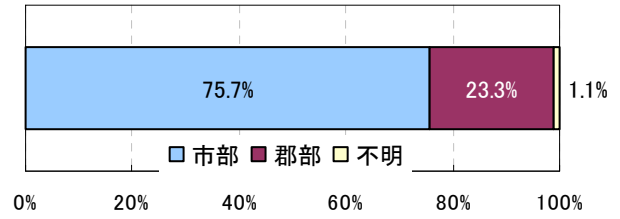
【選挙区】

1区	134	23.6%
2区	135	23.8%
3区	116	20.5%
4区	78	13.8%
5区	102	18.0%
不明	2	0.4%



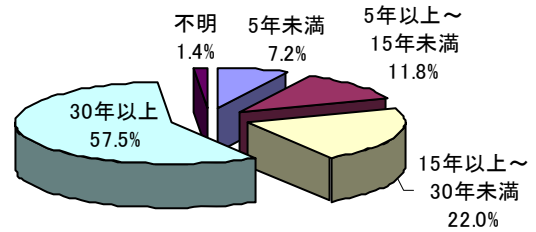
【市郡】

市部	429	75.7%
郡部	132	23.3%
不明	6	1.1%



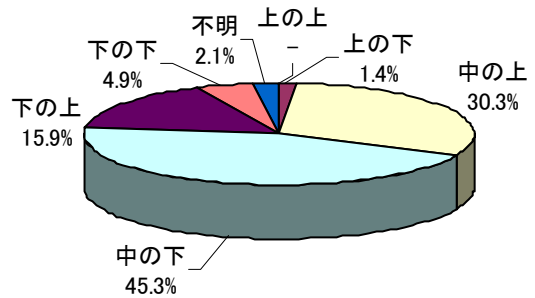
【居住期間】

5年未満	41	7.2%
5年以上～15年未満	67	11.8%
15年以上～30年未満	125	22.0%
30年以上	326	57.5%
不明	8	1.4%



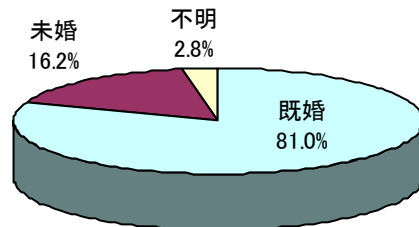
【暮らし向き】

上の上	0	-
上の下	8	1.4%
中の上	172	30.3%
中の下	257	45.3%
下の上	90	15.9%
下の下	28	4.9%
不明	12	2.1%



【結婚】

既婚	459	81.0%
未婚	92	16.2%
不明	16	2.8%



II 結果の概要 **村井県政と政策・運営手法**

長野県の経済や県民の暮らし向きの現状について、全体として「活気がある」は23%にとどまり「活気がない」が77%にのぼる。男女の受けとめに関きみられないが、年代層では20代で「活気がある」が比較的高めだが、50代では「活気がない」が80%を突破する。

村井知事の評価

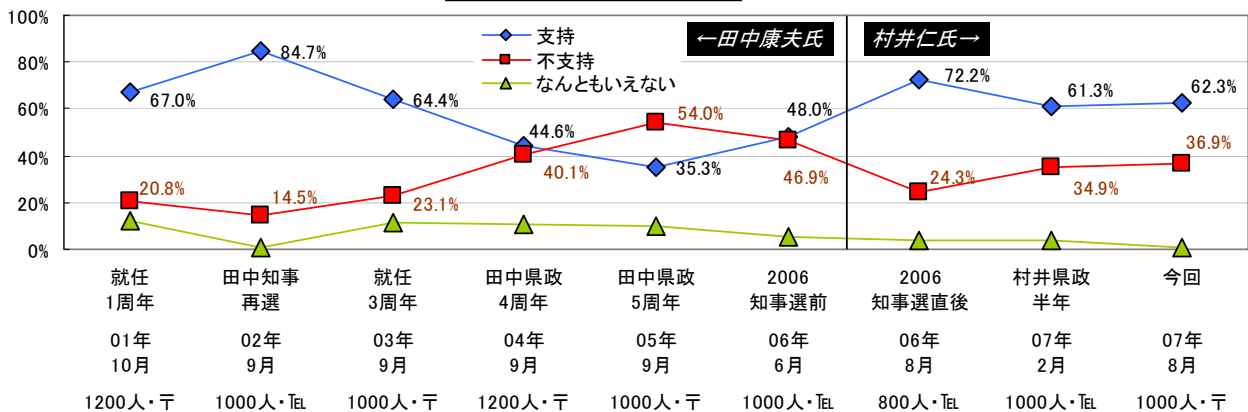
◆支持62.3% 1年前より10ポイント減 不支持36.9%

1周年たった村井県政・知事に対する評価は「支持する」が総体で62.3%。不支持は36.9%。今年2月の就任半年調査（以下「半年調査」と略記）から横ばい状態だが、就任当初に比べると10ポイント減少した。

	01年 10月	02年 9月	03年 9月	04年 9月	05年 9月	06年 6月		06年 8月	07年 2月	今回
支持する	36.6%	50.5%	29.7%	15.1%	11.6%	14.1%	村 井 仁 氏	35.9%	20.6%	19.6%
どちらかといえば 支持する	30.4%	34.2%	34.7%	29.5%	23.7%	33.9%		36.3%	40.7%	42.7%
どちらかといえば 支持しない	10.1%	8.0%	11.4%	17.5%	18.0%	25.9%		14.0%	24.6%	24.9%
支持しない	10.7%	6.5%	11.7%	22.6%	36.0%	21.0%		10.3%	10.3%	12.0%
なんともいえない	12.0%	0.8%	11.1%	11.0%	10.3%	5.1%		3.6%	3.8%	0.9%
不明	0.2%	-	1.3%	4.3%	0.4%	-	-	-	-	-

このうち、強めの支持が19.6%で、1年前（35.9%）から16ポイント落ち込んだ。弱めの支持は42.7%で6ポイント増。強めの不支持が12.0%に微増、弱めの不支持は24.9%と11ポイント増えている。

知事・県政の評価の推移



<注>「なんともいえない」は郵送調査(〒)で選択肢として明示。電話調査(TEL)では明示しないで実施している。

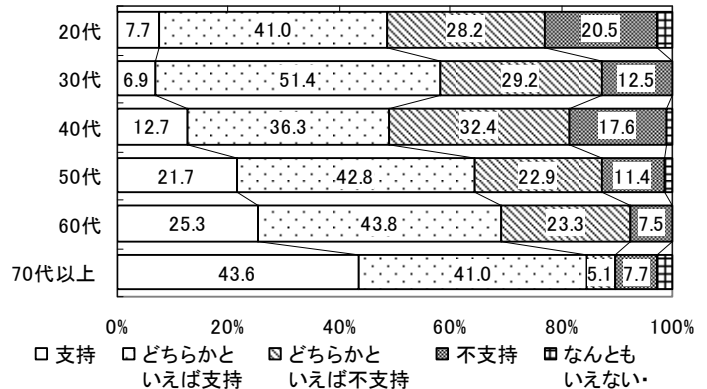
この1年間で村井知事・県政の評価が変わらないのは4人に3人。回答者全体のうち「支持のまま変わらない」が48%、「不支持のまま変わらない」は27%。その一方で、変わったのは合計で14%。「支持に変わった」が8%、「不支持に変わった」は6%という内訳になる。

◆「支持」70代が突出84.6% 20、40代では50%割れ

年代層では中高年齢層で高く、70代以上（以下「70代」と略記）で最高の84.6%に達し、強めの支持だけで40%台に乗っている。対照的に、20代が48.7%と最低で「支持しない」と並び、40代でも支持が半数に届かない。

地域的には、北信が64.7%で最も高いが、低めの中南信でも60%台をクリアしており、全県的にみてバランスがとれている状況だ。

◆年代別では

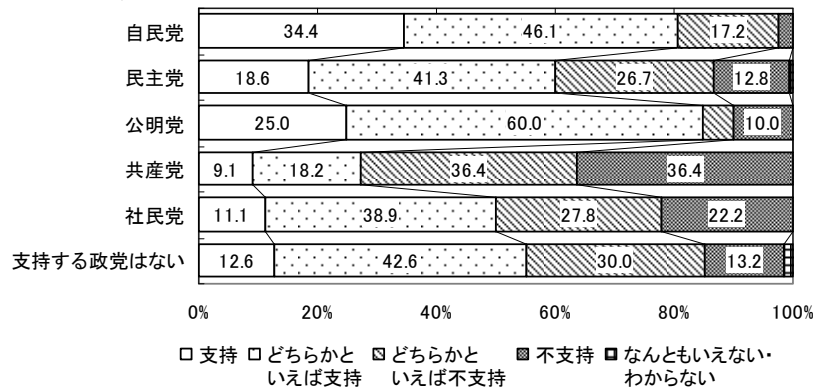


◆自民党の支持層で80%台キープ 民主党59.9% 無党派層は55.2%

政党支持層では、自民党で「支持する」が80.5%と高水準を維持し、民主党では59.9%で横ばい。無党派層ではやや上昇したものの、平均値を下回る状況は続く。

他の政党では、公明党85.0%、共産党27.3%、社民党50.0%といったバラツキが続く（回収サンプルが少数のため参考値＝以下同じ）。

◆支持政党別では

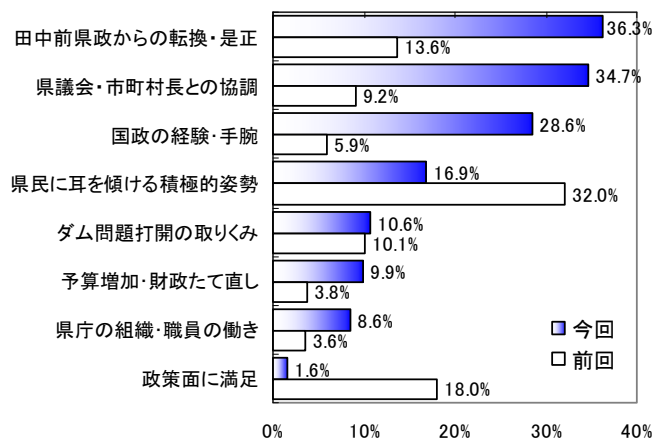


評価する理由

◆「田中前県政からの転換」トップ 続く「県会・市町村との協調」

村井知事を支持する理由は「田中前県政からの転換・是正」が大幅に伸びてトップに浮上。「県議会・市町村長との協調」も大幅に伸びて僅差で2位に挙げられ「国政の経験・手腕」が3位にランク。

前回の半年調査（自由回答を項目別にまとめて集計した）でトップの「県民に耳を傾ける積極的姿勢」は4位に後退し大きく変動した。「前県政からの転換」には男性の共感の度合いの高さがめだつ。



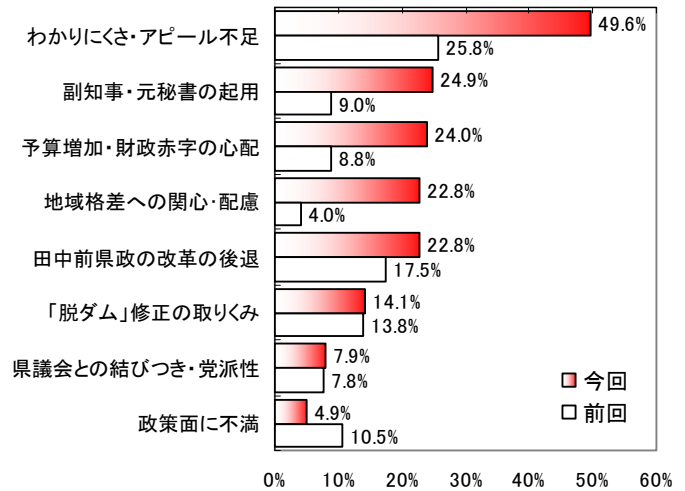
評価しない理由

◆群を抜く「わかりにくさ・アピール不足」

村井知事を支持しない理由は「わかりにくさ・アピール不足」が前回（自由回答）に引き続き大幅リードのトップ。若い年代層ほど不満感が濃厚になっている。

しかし、2位からは大きく様変わりし、前回下位の「副知事・元秘書の起用」が浮上。3位に「予算増加・財政赤字の心配」、4位には「地域格差への関心・配慮」が挙げられた。

その半面、前回上位にあった「田中前県政の改革の後退」と「“脱ダム”修正の取りくみ」はともに下位に退いた。



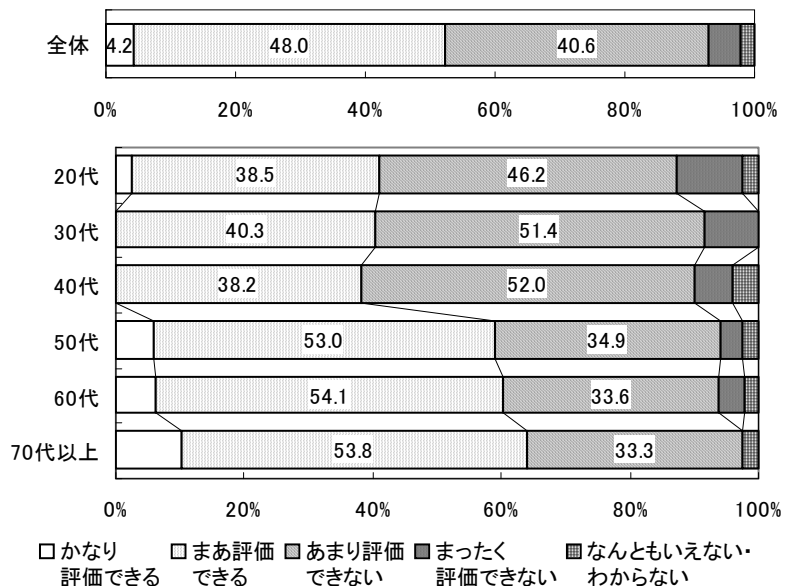
政策面の評価

政策と事業の全般について

全般的に評価「できる」が半年調査よりもやや増えて半数を超えて52%、「できない」は変わらず46%。

男性の「評価できる」が高く、女性よりも10ポイント上回る。50代以降でも高めで、70代では64%に伸びる。しかし、20～40代では否定的評価がいずれも半数を超える。

「評価する」52% 男性、高齢層で高め



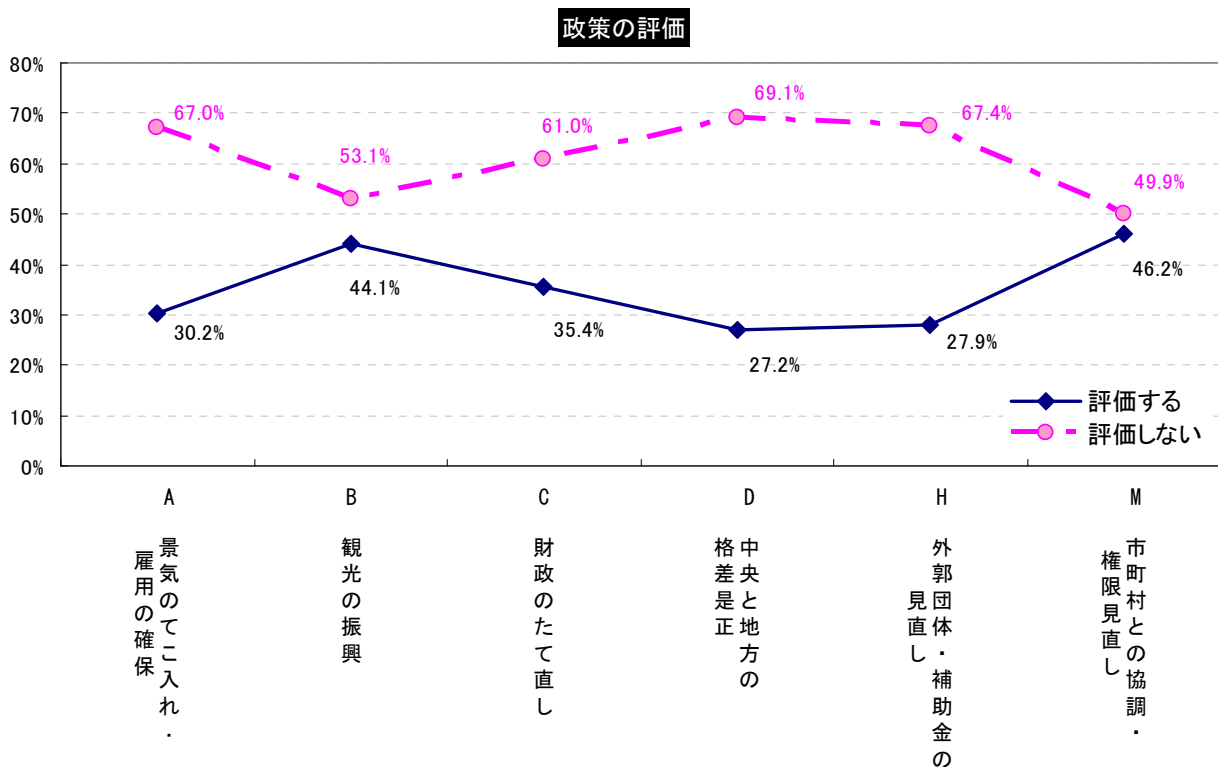
個別政策の進め方

◆評価する「市町村との権限見直し」46% 「観光」44% 「格差是正」27%

個別政策を6つ列挙したうち「評価する」全体で最も高いのは「市町村との協調・権限見直し」で46%、次いで「観光の振興」の44%。低いのは「中央と地方の格差是正」で27%、「外郭団体・補助金の見直し」の28%。いずれも「評価しない」を下回る厳しい受けとめになっている。

「景気のでこ入れ・雇用の確保」には「評価する」30%－「評価しない」67%に分かれ、農林業、管理職層、商工自営などで評価が高めの半面、サラリーマン層、専業主婦では平均値を下回る。

「観光の振興」を地域的にみると、東信のみ「評価する」が半数をクリアした半面で、南信では40%に届かない。また、市部に比べて郡部の評価が振るわない。職業層では、管理職層で「評価する」が半数を超えたが、農林業、現業系・サービス系勤め人などでは厳しくバラツキがみられる。



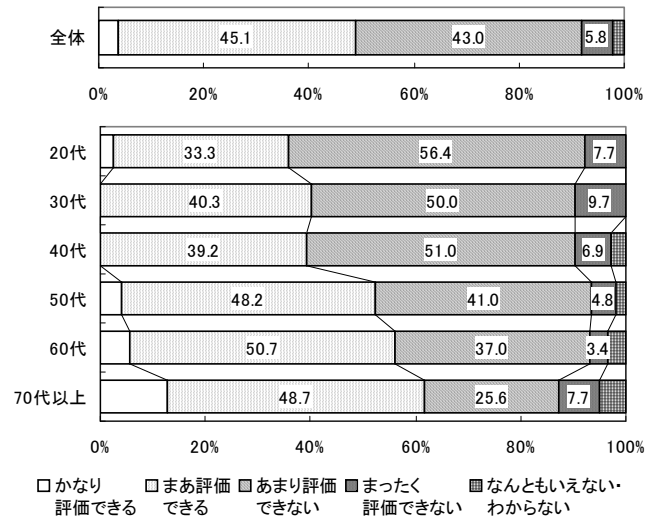
運営面の評価

手法や県庁体制の全般について

全般的に評価「できる」「できない」とともに49%で並び、2月の半年調査の同率（各44%）の状況が続く。

しかし、男性で肯定的評価が半数を超え、女性と8ポイントの開きが生じ、50代以上で高く、40代以下では低いという年代差がはっきり。北信55%－東信42%のコントラストもみられる。

肯定・否定の拮抗続く 年代層では開き



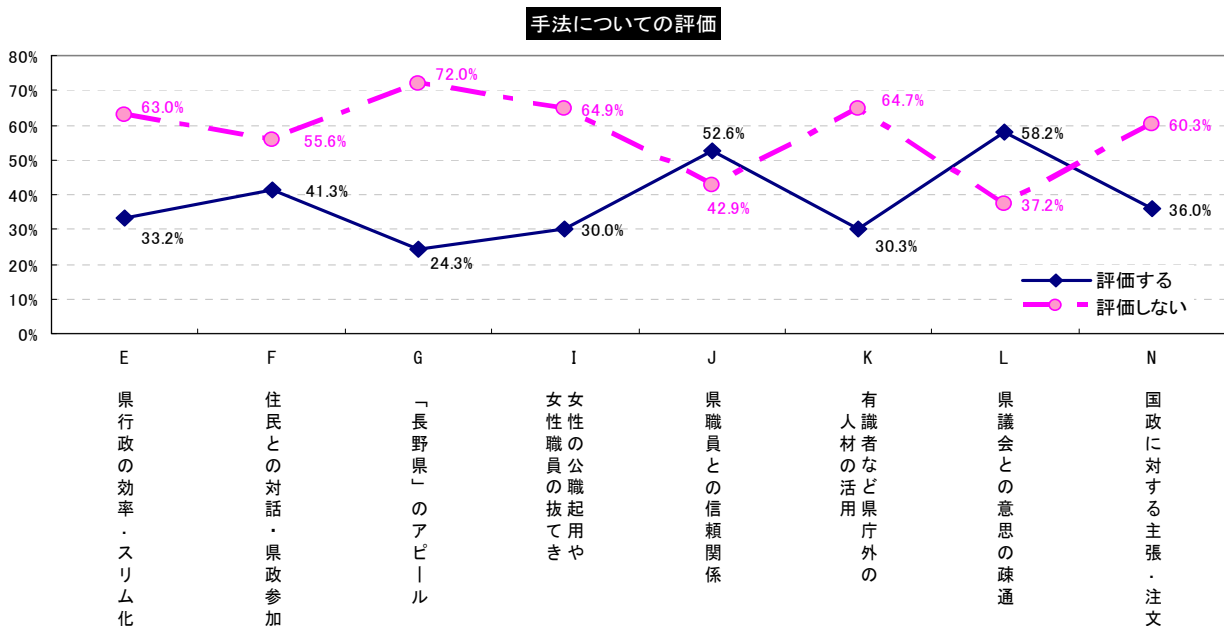
個別の運営手法

◆評価する「県職員との関係」53% 「長野のアピール」24%

運営手法を個別に8つ列挙したうち「評価する」が最も高いのは「県議会との意思疎通」が58%。次いで「県職員との信頼関係」で53%。「評価しない」を上回ったのはこの2項目だけ。

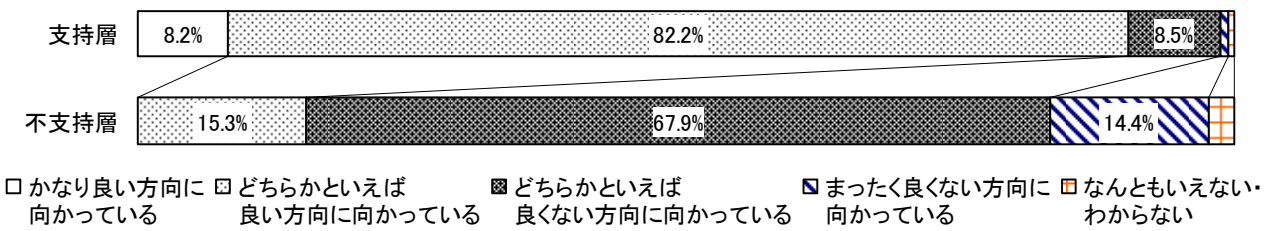
「評価する」が最も低いのは「“長野県”のアピール」が24%。次いで「女性の公職起用や女性職員の抜てき」と「有識者など県庁外の人材の活用」が30%。

「住民との対話・県政参加」には肯定的・否定的な評価が近接したなかで、地域的には違いがあまりみられないが、男性で「評価する」が46%と女性よりも10ポイント高い。また、職業層では農林業、商工自営で高め、専業主婦、サラリーマン層で低めになっている。

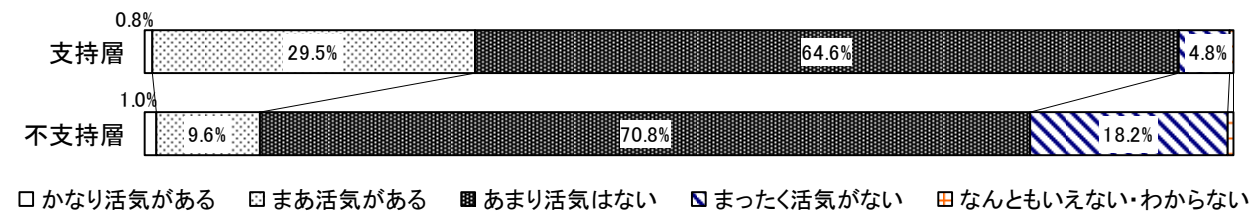


支持層と不支持層による比較

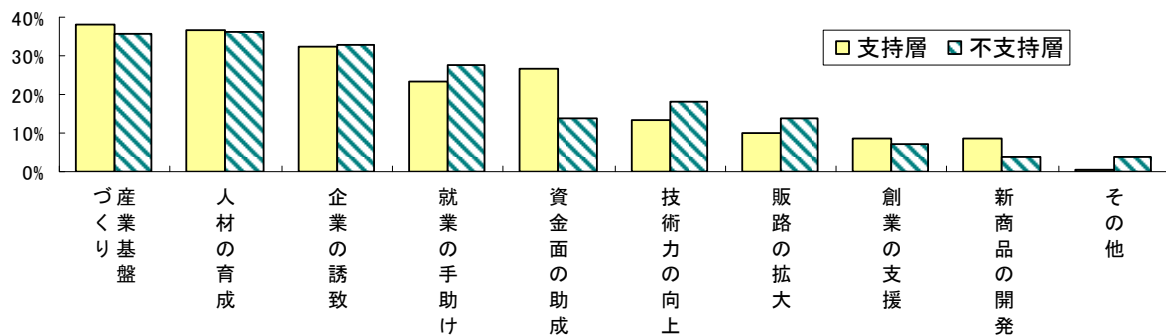
長野県が向かっている方向



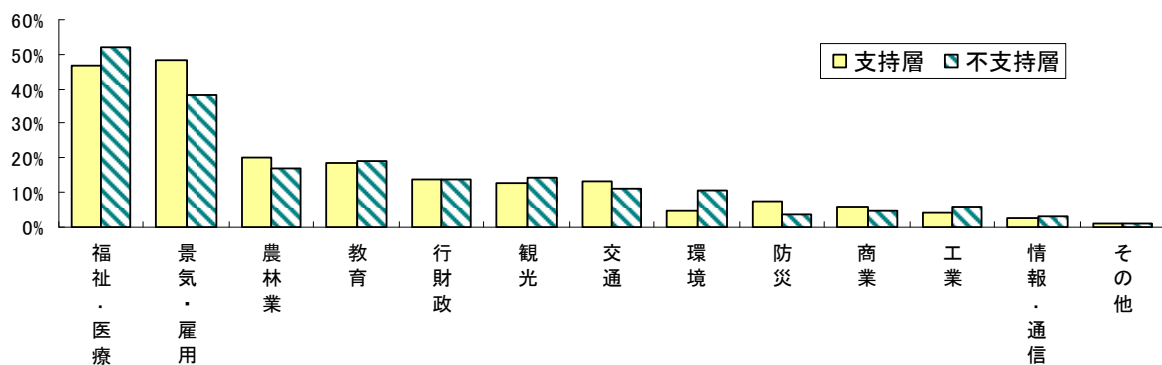
県経済や県民の暮らし向き



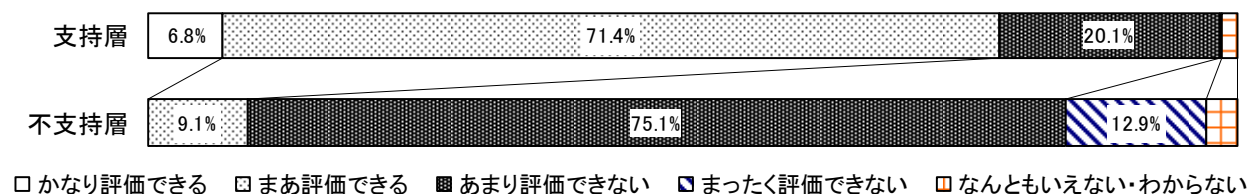
産業発展のための県政の取組み



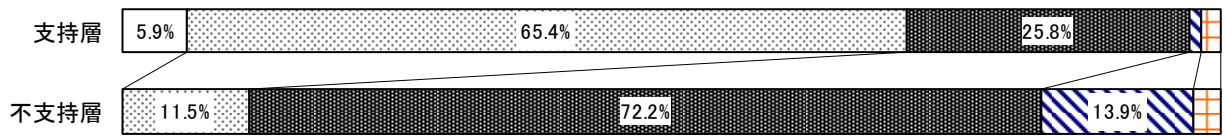
優先してほしい県の施策



政策・事業の全体的な評価

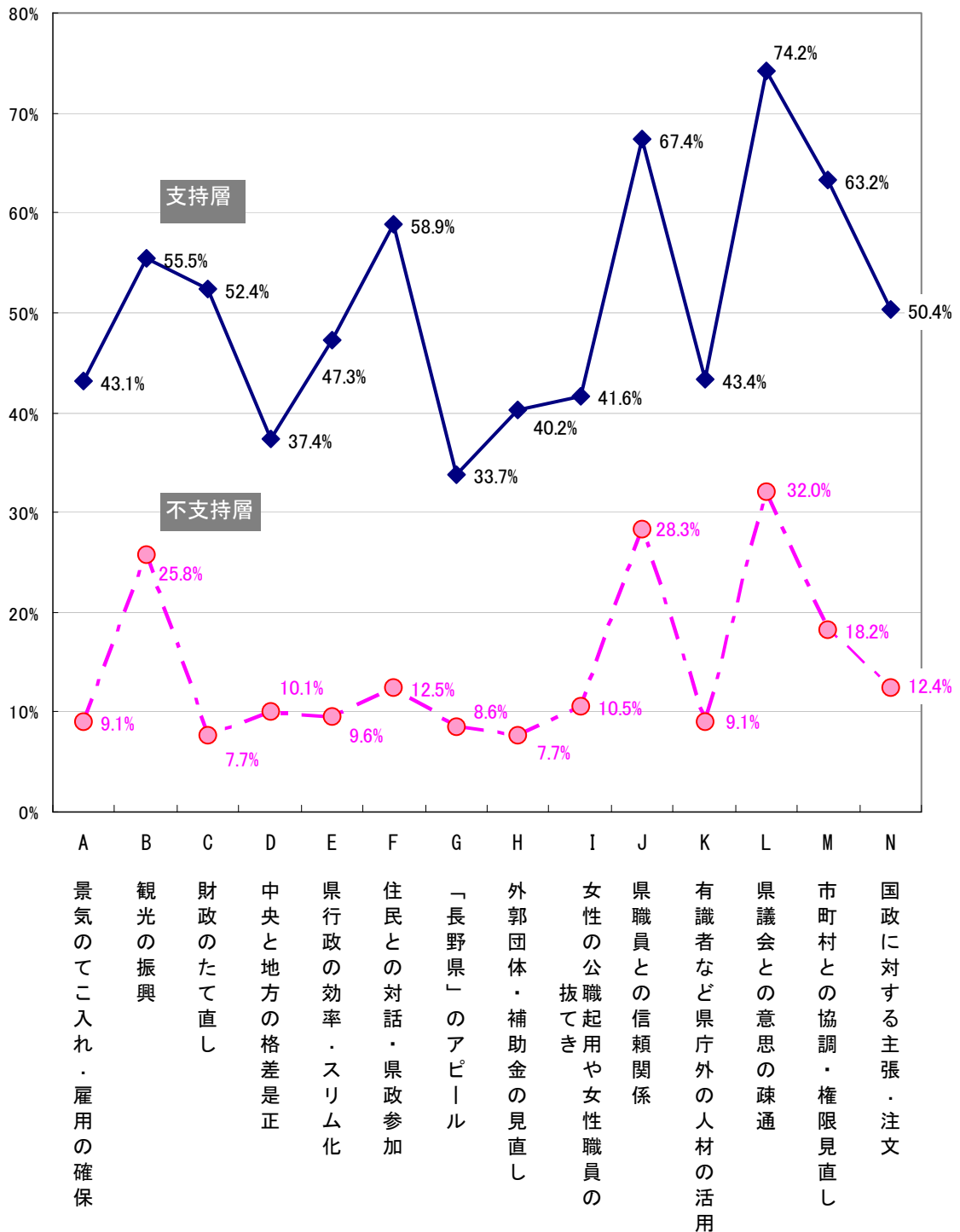


運営手法・県庁体制の全体的な評価

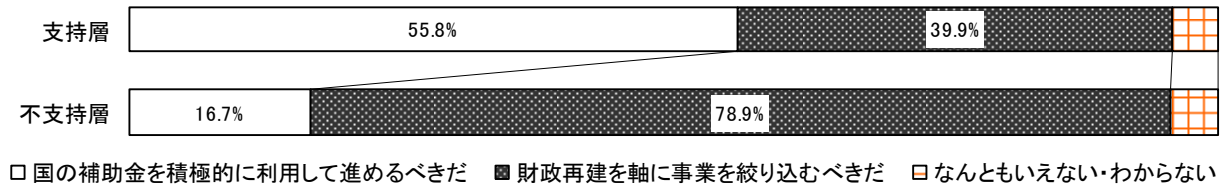


□ かなり評価できる □ まあ評価できる ■ あまり評価できない ■ まったく評価できない ■ なんともいえない・わからない

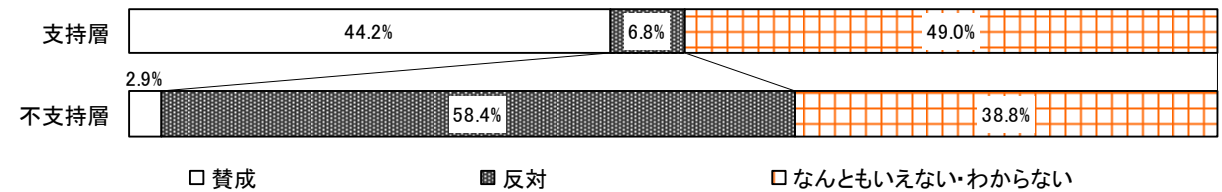
個別の政策・運営手法の評価



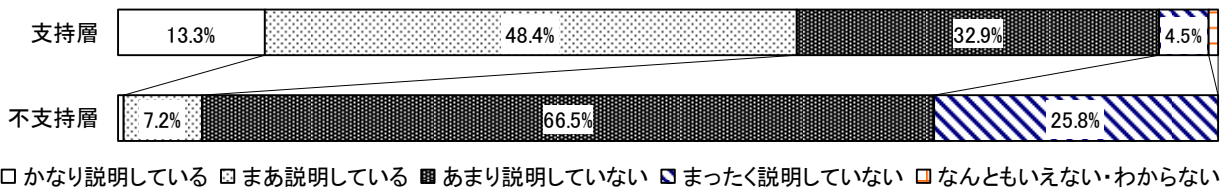
県政に望む公共事業の進め方



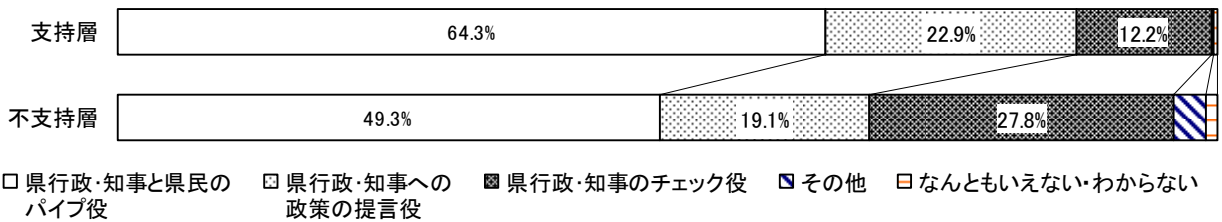
浅川の穴あきダム建設



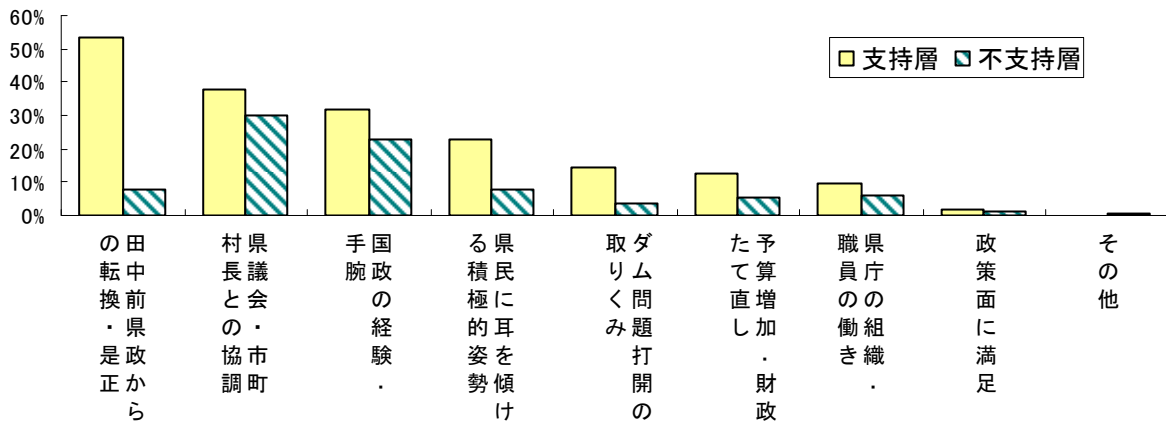
村井知事のダム建設説明



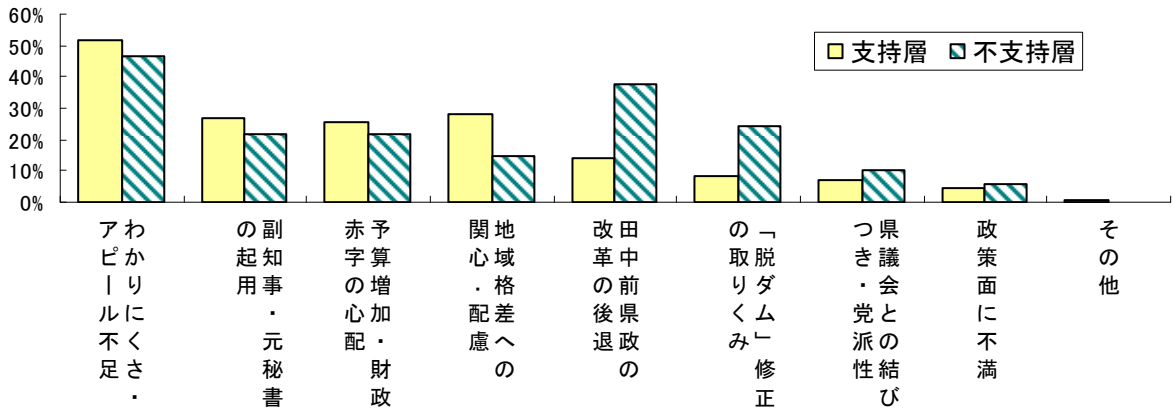
県政に対する県議会の役割



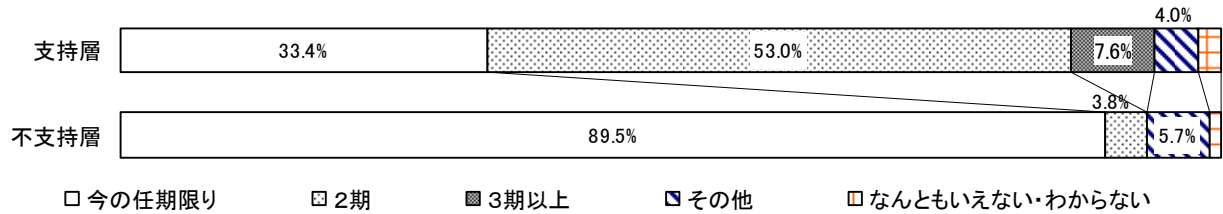
村井知事・県政を評価する点



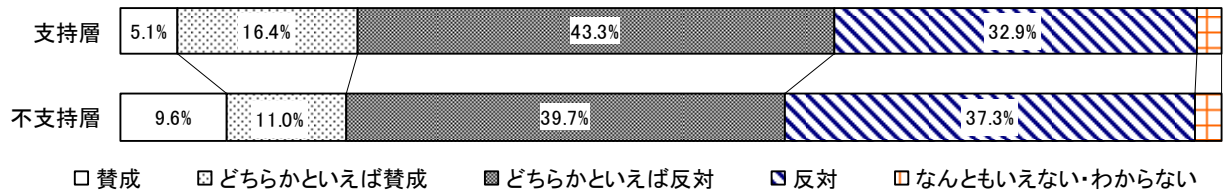
村井知事・県政を評価しない点



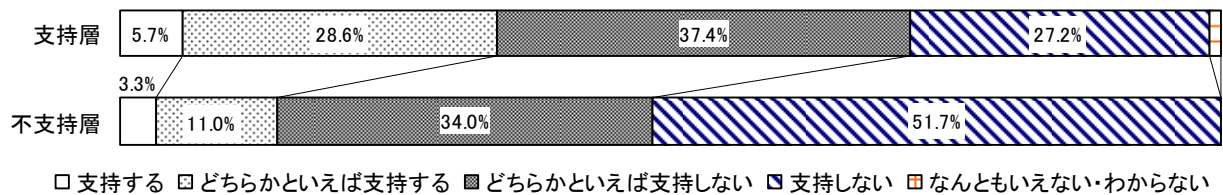
村井県政の今後の継続



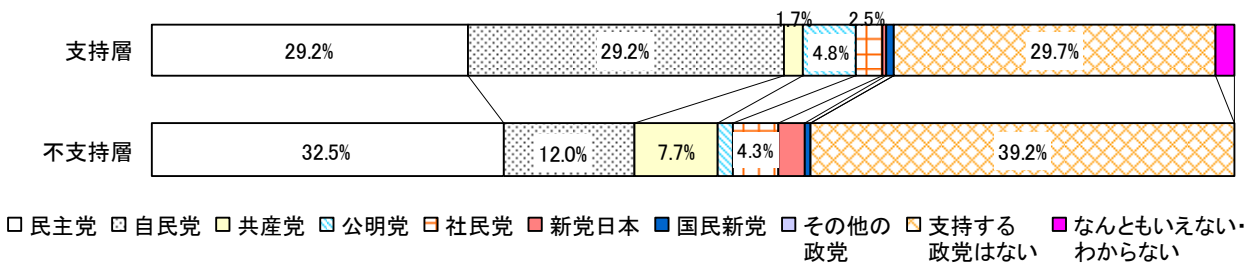
道州制の導入構想



安倍内閣の評価



支持する政党



Ⅲ 今回のポイント 今後の県政の方向

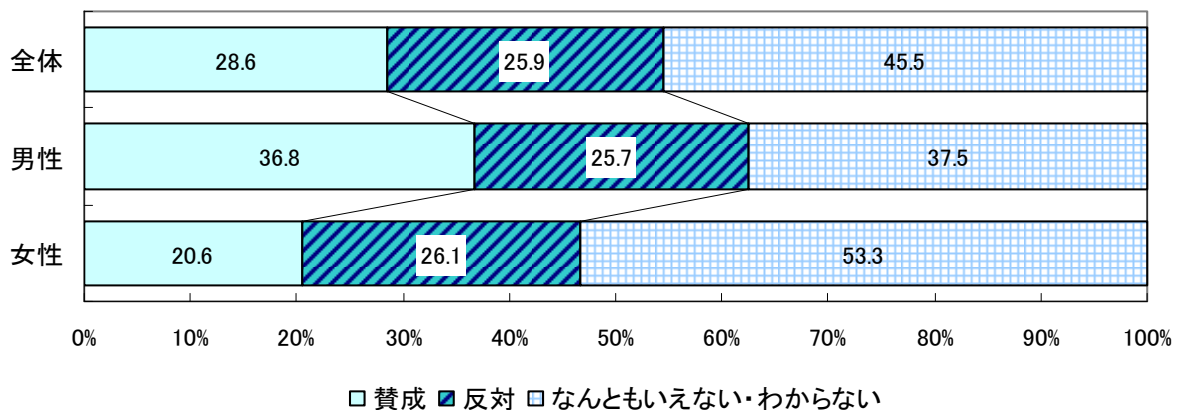
村井県政が始まってからの1年間で、長野県は全般的にみて「良い方向に向かっている」が62%、「良くない方向に向かっている」は36%。2005年9月の田中県政5周年調査では「良い方向」が36%、「良くない方向」は44%、質問に明示した「なんともいえない」が20%だった。

県政の懸案について

浅川の「穴あきダム」建設方針

◆ 賛成29%・反対26%の伯仲 「なんともいえない」46%

賛成が29%、反対は26%、「なんともいえない・わからない」が賛否を上回る46%。今年2月の穴あきダム建設方針の決定後に行った半年調査の賛否拮抗状態がそのまま続いている。

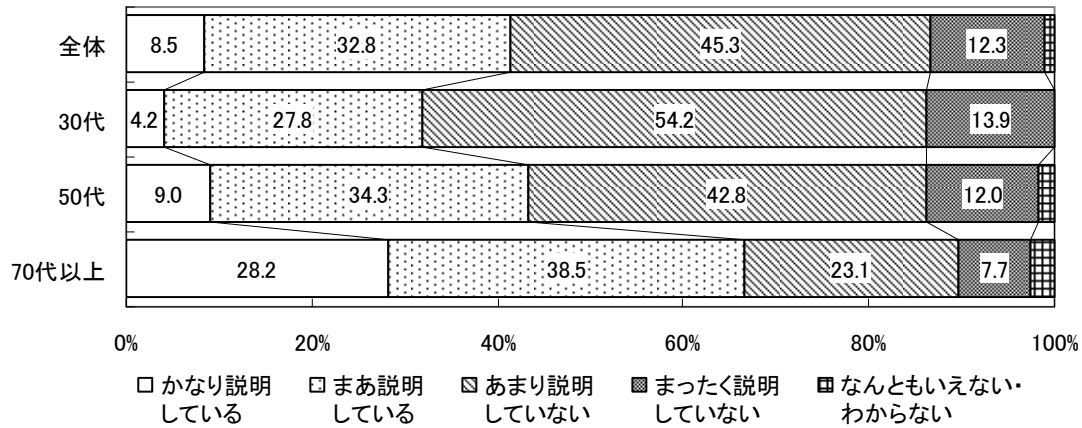


総体的な賛否伯仲の中で、男性で賛成が37%、女性ではそれを十数ポイント下回り、50代以降で賛成が優勢、40代以下では反対が上回るという世代間の亀裂はこれまでと同様。地域的にも北信、中信で賛成が上回り、東信では反対が優勢、南信では賛否半ばし「なんともいえない」が半数を超える。

知事の説明責任 「説明している」40%余にとどまる 若い年代層きびしく

穴あきダム建設の方針決定について、村井知事が県民に「説明している」が総体で41%、「説明していない」は58%。男性で「説明している」が46%と女性を10ポイント上回るが半数には届かない。年代層では70代のみが67%と高いが、他の年代では「説明していない」が上回る。

穴あきダム建設の賛成層は「説明している」が80%を超えるが、反対層では「説明して



いない」が90%台に乗り亀裂が著しい。

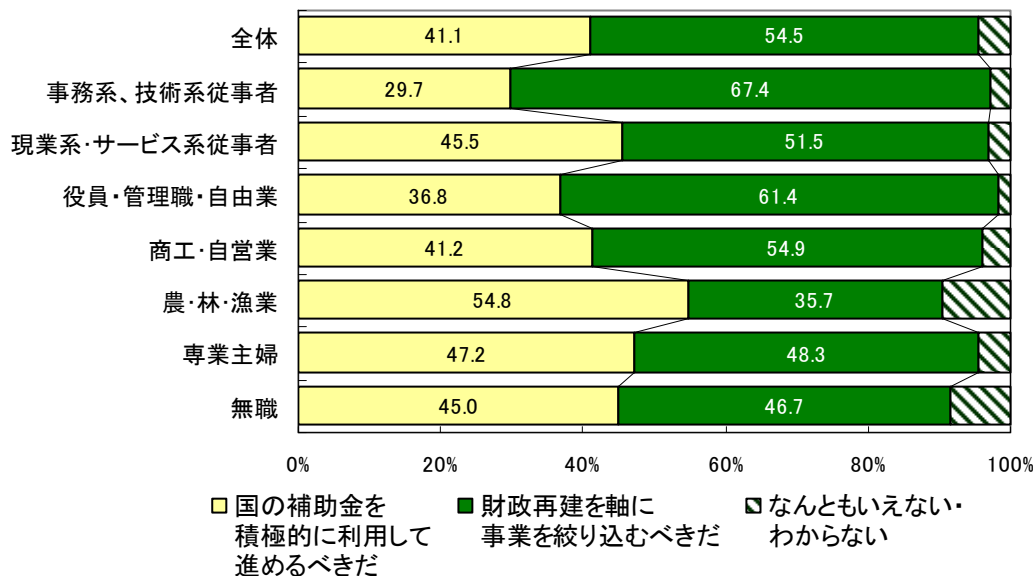
2月の半年調査で、ダム問題に限らず、村井知事が「自分の考えや政策について、どの程度説明しているか」の質問では「説明している」が総体で47%、「説明していない」は48%と拮抗した。

公共事業のあり方 「財政再建を軸に絞り込み」55%

村井県政の公共事業の取りくみは「財政再建を軸に事業を絞り込むべきだ」が55%にのぼり「国の補助金を積極的に利用して進めるべきだ」は41%と、10ポイント以上の開きが生じた。半年調査で「拡大か、縮小か」と聞いた結果は「拡大すべきだ」が総体で54%、「縮小すべきだ」が38%だった。

男女に違いはみられないが、年代層では50代以下で「財政再建を軸に」が優勢。事務・技術職、管理職層で60%を超える。その一方で「補助金の積極的利用」が60代以上で半数を超え、職業層では農林業、地域的には北信のみが上回る。

村井知事の支持層は「補助金の積極利用」が56%と高くなっているのに対して、不支持層では「財政再建を軸に」が約80%に跳ね上がる。



政策の方向

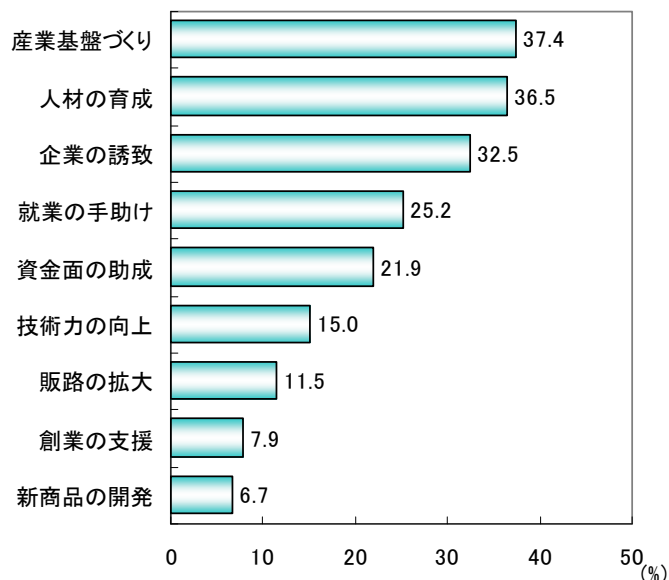
産業発展のための県の取りくみ

◆ 上位3つに「産業基盤」「人材育成」「企業誘致」

「産業基盤づくり」と「人材の育成」がトップに並び「就業の手助け」が僅差で上位に続く。「新商品の開発」や「創業の支援」は下位に置かれる。

男性で「産業基盤」への期待が高く「企業誘致」が二番手に上げられる。女性では「人材育成」がトップにランクされ「就業の手助け」が3位に浮上する。

年代層では40、60代で「産業基盤」が高くなる一方で、20代では「人材育成」が大きくリードし「就業手助け」が2位に上がってくる。地域的には、「産業基盤」がトップに挙げられたのは中信のみで、北信と東信は「人材育成」、南信では「企業誘致」が抜け出す。



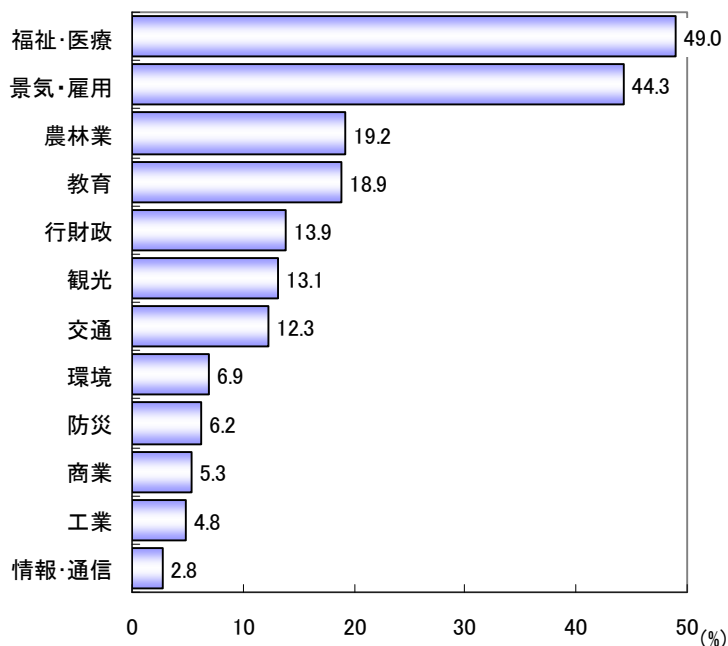
県政に望む優先施策 「福祉・医療」と「景気・雇用」群を抜く

12分野のうち2項目選択で「福祉・医療」をトップに「景気・雇用」が続く、大きく差が開いて3位には「農林業」が入り「教育」「行財政」が上位を成す。

2005年9月の田中県政5周年調査(11分野の1項目選択)では、上位5番は①景気・雇用②福祉・医療③教育④農林業⑤行財政一の順だった。

「福祉・医療」は女性が大きく男性を引き離し、20、70代の老若の両極でも高まる。男性は「景気・雇用」で女性を10ポイント上回り、50代の高さがめだつ。

職業層では「福祉・医療」が専業主婦や無職層で高く「景気・雇用」は管理職層で突出する。

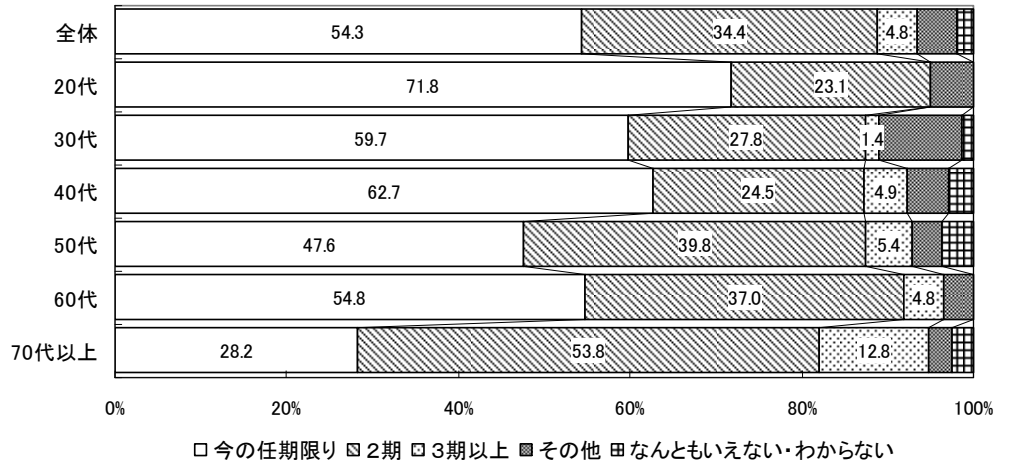


村井県政の継続

「今期限り」最多の54% 「2期」3人に1人

村井知事・県政の今後の継続について「今の任期限り」が54%を最も多くを占め「2期」は34%、「3期以上」が5%。女性で「今期限り」が60%に迫り、若い年代層で高く、20代では70%を超える。職業層では現業系・サービス系勤め人、専業主婦、無職層で平均値を上回る。政党支持層では民主党が57%、無党派層で59%と高め。

「2期」は男性で40%に迫り、70代、農林業で「今期限り」を上回り、自民党の支持層でも優勢になっている。

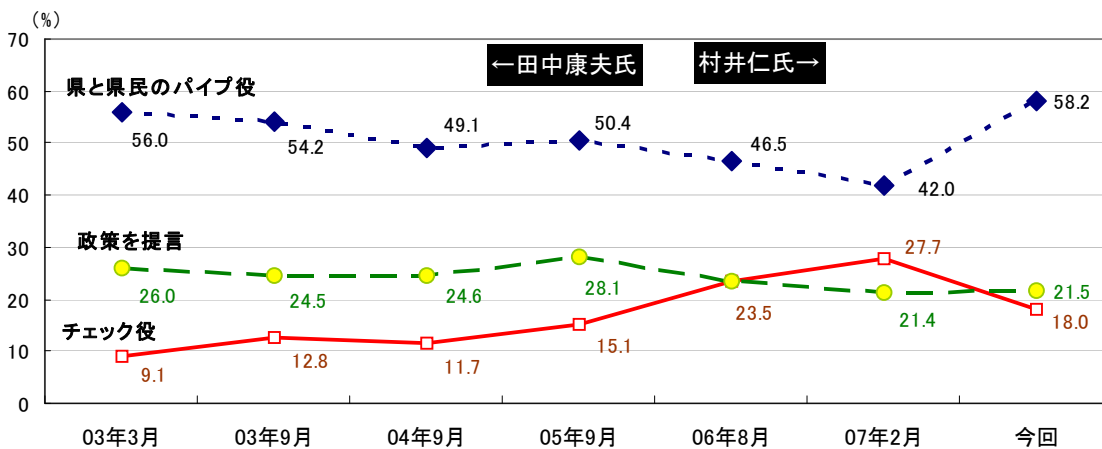


県議会の役割

「県民とのパイプ役」増え58% 「チェック役」後退

県議会の役割に対する期待は「県行政と県民のパイプ役」が58%と大幅に上昇し、村井知事と県議会との意思疎通に対する評価の高さが反映されたかたちだ。前回2番目に上がった「県行政のチェック役」が18%に10ポイント落ちて後退し、横ばいの「政策の提言役」と入れ替わった。

「パイプ役」は女性で高く、20、70代や商工自営で70%前後の高さ。「提言役」と「チェック役」は男性で高めで、管理職層も似通った傾向がみられる。「提言役」には40代や事務・技術系勤め人が28%と高く「チェック役」は30代や無職層、農林業で高まり2番目にランクされる。



支持する政党

政党支持率 民主が急上昇30.3% 自民は漸減22.6%

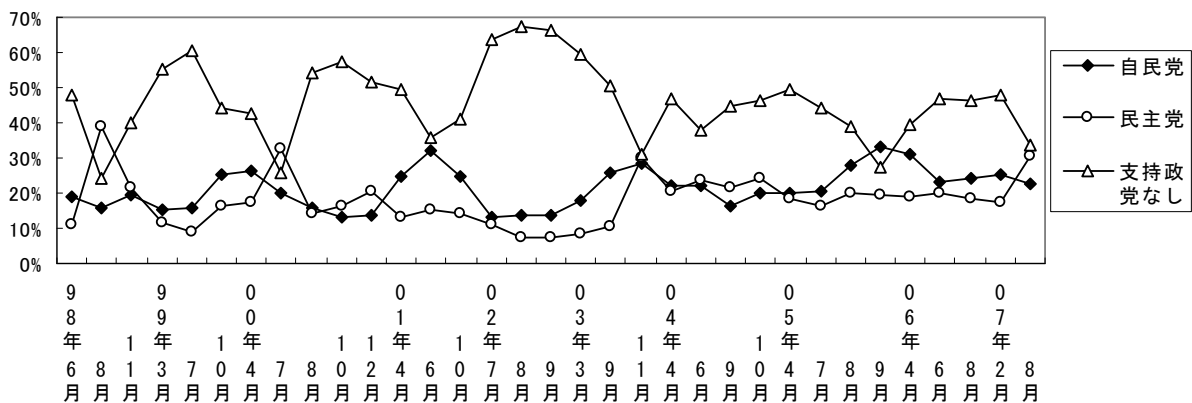
民主党が7月末の参院選勝利の勢いを反映させて30.3%の大台乗せを果たし、自民党は22.6%のやや減少に踏みとどまった。両党の差は自民優勢の7.7ポイント差から、民主優位の7.7ポイント差に逆転した。支持政党なしは33.5%に14.6ポイント下がり、そっくり民主党に吸収された格好だ。3位からは共産党、公明党、社民党の順。

民主党の支持は男女に違いはあまりみられないが、自民党では男性27.9%—女性17.4%の開きが際立つ。

すべての年代層で民主党が優勢になっている中で、民主党、自民党ともに平均値を上回るのは60代以上のみで、30～40代では支持政党なしが40%台の高水準になっている。

選挙区別では、1区で自民党が僅かながらリードしたほかは、民主党が優位に立ち、3区の民主党33.6%—自民党17.2%の差がめだつ。その一方で、4区では民主党30.8%—自民党28.2%に近接する。

他方、調査実施中に突然、退陣を表明した安倍首相の内閣評価は、支持が26.7%、不支持層は72.3%となった。



	98年			99年			00年					01年			02年		
	6月	8月	11月	3月	7月	10月	4月	7月	8月	10月	12月	4月	6月	10月	7月	8月	9月
自民党	19.1%	15.6%	19.5%	15.4%	15.8%	25.3%	26.2%	19.8%	16.0%	13.3%	13.8%	24.9%	31.9%	24.5%	13.3%	13.9%	13.7%
民主党	11.0%	39.0%	21.8%	11.8%	8.9%	16.5%	17.4%	32.4%	14.3%	16.3%	20.5%	13.1%	15.3%	14.1%	11.0%	7.5%	7.4%
支持政党なし	47.9%	24.2%	39.8%	55.0%	60.6%	44.1%	42.4%	26.0%	54.1%	57.5%	51.5%	49.6%	36.0%	41.3%	63.7%	67.6%	66.2%

03年			04年				05年				06年			07年	
3月	9月	11月	4月	6月	9月	10月	4月	7月	8月	9月	4月	6月	8月	2月	8月
17.9%	25.8%	28.2%	21.9%	22.1%	16.1%	19.9%	19.9%	20.3%	27.8%	33.1%	30.8%	23.0%	24.1%	25.2%	22.6%
8.3%	10.6%	29.9%	20.5%	23.8%	21.5%	24.4%	18.3%	16.2%	20.0%	19.7%	18.8%	20.1%	18.5%	17.5%	30.3%
59.4%	50.5%	30.9%	47.1%	38.0%	44.7%	46.3%	49.4%	44.1%	38.8%	27.6%	39.5%	47.1%	46.1%	48.1%	33.5%

IV 単純集計

問 1 あなたは、村井県政が始まってからの1年間、長野県は全般的にみて良い方向に向かっていると思いますか。それとも良くない方向に向かっていると思いますか

	全体	男性	女性
かなり良い方向に向かっている	5.1%	6.4%	3.8%
どちらかといえば	57.1%	57.1%	57.1%
良い方向に向かっている	30.5%	30.0%	31.0%
どちらかといえば良くない方向に向かっている	30.5%	30.0%	31.0%
まったく良くない方向に向かっている	5.8%	6.1%	5.6%
なんともいえない・わからない	1.4%	0.4%	2.4%

問 2 あなたは、長野県の経済や県民の暮らし向きの現状について、全体としてどのように受けとめていますか

	全体	男性	女性
かなり活気がある	0.9%	1.1%	0.7%
まあ活気がある	22.0%	21.8%	22.3%
あまり活気はない	66.8%	65.7%	67.9%
まったく活気がない	9.7%	11.4%	8.0%
なんともいえない・わからない	0.5%	-	1.0%

問 3 あなたは、長野県の産業を発展させるために、県行政にどのような取りくみを望みますか(2つ以内)

	全体	男性	女性
産業基盤づくり	37.4%	41.1%	33.8%
人材の育成	36.5%	30.0%	42.9%
企業の誘致	32.5%	37.5%	27.5%
就業の手助け	25.2%	20.7%	29.6%
資金面の助成	21.9%	20.7%	23.0%
技術力の向上	15.0%	15.7%	14.3%
販路の拡大	11.5%	12.1%	10.8%
創業の支援	7.9%	10.0%	5.9%
新商品の開発	6.7%	6.4%	7.0%
その他	1.9%	2.5%	1.4%
なんともいえない・わからない	0.4%	-	0.7%

問 4 あなたは、長野県政がもっとも優先して取りくんでほしい施策は、どのような分野ですか(2つ以内)

	全体	男性	女性
福祉・医療	49.0%	38.9%	58.9%
景気・雇用	44.3%	49.6%	39.0%
農林業	19.2%	21.8%	16.7%
教育	18.9%	15.0%	22.6%
行財政	13.9%	15.0%	12.9%
観光	13.1%	17.1%	9.1%
交通	12.3%	10.0%	14.6%
環境	6.9%	6.4%	7.3%
防災	6.2%	6.1%	6.3%
商業	5.3%	8.2%	2.4%
工業	4.8%	5.4%	4.2%
情報・通信	2.8%	2.9%	2.8%
その他	1.1%	1.1%	1.0%
特にない	0.5%	0.7%	0.3%

問 5-A 県政の政策や事業について、全般的にどう思いますか

	全体	男性	女性
かなり評価できる	4.2%	4.6%	3.8%
まあ評価できる	48.0%	52.9%	43.2%
あまり評価できない	40.6%	37.5%	43.6%
まったく評価できない	4.9%	4.3%	5.6%
なんともいえない・わからない	2.3%	0.7%	3.8%

問 5-B 県政の運営や県庁体制について、全般的にどう思いますか

	全体	男性	女性
かなり評価できる	3.7%	3.6%	3.8%
まあ評価できる	45.1%	49.3%	41.1%
あまり評価できない	43.0%	40.7%	45.3%
まったく評価できない	5.8%	5.7%	5.9%
なんともいえない・わからない	2.3%	0.7%	3.8%

問 6-A 景気のでこ入れ・雇用の確保

	全体	男性	女性
かなり評価する	1.4%	1.4%	1.4%
まあ評価する	28.7%	31.8%	25.8%
あまり評価しない	58.2%	55.7%	60.6%
まったく評価しない	8.8%	9.3%	8.4%
なんともいえない・わからない	2.8%	1.8%	3.8%

問 6-B 観光の振興

	全体	男性	女性
かなり評価する	1.9%	2.1%	1.7%
まあ評価する	42.2%	41.8%	42.5%
あまり評価しない	44.8%	45.7%	43.9%
まったく評価しない	8.3%	8.2%	8.4%
なんともいえない・わからない	2.8%	2.1%	3.5%

問 6-C 財政のたて直し

	全体	男性	女性
かなり評価する	2.3%	1.4%	3.1%
まあ評価する	33.2%	35.4%	31.0%
あまり評価しない	47.6%	46.8%	48.4%
まったく評価しない	13.4%	13.9%	12.9%
なんともいえない・わからない	3.5%	2.5%	4.5%

問 6-D 中央と地方の格差是正

	全体	男性	女性
かなり評価する	2.6%	2.5%	2.8%
まあ評価する	24.5%	25.4%	23.7%
あまり評価しない	52.2%	53.2%	51.2%
まったく評価しない	16.9%	16.1%	17.8%
なんともいえない・わからない	3.7%	2.9%	4.5%

問 6-E 県行政の効率・スリム化

	全体	男性	女性
かなり評価する	2.1%	1.8%	2.4%
まあ評価する	31.0%	33.9%	28.2%
あまり評価しない	47.4%	45.0%	49.8%
まったく評価しない	15.5%	16.8%	14.3%
なんともいえない・わからない	3.9%	2.5%	5.2%

問 6-F 住民との対話・県政参加

	全体	男性	女性
かなり評価する	4.4%	3.9%	4.9%
まあ評価する	36.9%	42.5%	31.4%
あまり評価しない	42.0%	36.8%	47.0%
まったく評価しない	13.6%	14.6%	12.5%
なんともいえない・わからない	3.2%	2.1%	4.2%

問 6-G 「長野県」のアピール

	全体	男性	女性
かなり評価する	1.9%	2.1%	1.7%
まあ評価する	22.4%	21.1%	23.7%
あまり評価しない	50.3%	51.8%	48.8%
まったく評価しない	21.7%	22.1%	21.3%
なんともいえない・わからない	3.7%	2.9%	4.5%

問 6-H 外郭団体・補助金の見直し			
	全体	男性	女性
かなり評価する	1.1%	0.7%	1.4%
まあ評価する	26.8%	25.7%	27.9%
あまり評価しない	54.0%	55.0%	53.0%
まったく評価しない	13.4%	15.7%	11.1%
なんともいえない・わからない	4.8%	2.9%	6.6%

問 6-I 女性の公職起用や女性職員の抜てき			
	全体	男性	女性
かなり評価する	1.2%	1.1%	1.4%
まあ評価する	28.7%	32.1%	25.4%
あまり評価しない	53.3%	51.8%	54.7%
まったく評価しない	11.6%	10.7%	12.5%
なんともいえない・わからない	5.1%	4.3%	5.9%

問 6-J 県職員との信頼関係			
	全体	男性	女性
かなり評価する	6.2%	6.4%	5.9%
まあ評価する	46.4%	45.4%	47.4%
あまり評価しない	33.9%	36.1%	31.7%
まったく評価しない	9.0%	8.9%	9.1%
なんともいえない・わからない	4.6%	3.2%	5.9%

問 6-K 有識者など県庁外の人材の活用			
	全体	男性	女性
かなり評価する	1.4%	2.1%	0.7%
まあ評価する	28.9%	31.1%	26.8%
あまり評価しない	52.0%	48.6%	55.4%
まったく評価しない	12.7%	14.3%	11.1%
なんともいえない・わからない	4.9%	3.9%	5.9%

問 6-L 県議会との意思の疎通			
	全体	男性	女性
かなり評価する	6.7%	8.6%	4.9%
まあ評価する	51.5%	51.4%	51.6%
あまり評価しない	28.7%	27.5%	30.0%
まったく評価しない	8.5%	8.6%	8.4%
なんともいえない・わからない	4.6%	3.9%	5.2%

問 6-M 市町村との協調・権限見直し			
	全体	男性	女性
かなり評価する	6.0%	6.4%	5.6%
まあ評価する	40.2%	43.6%	36.9%
あまり評価しない	41.6%	38.2%	44.9%
まったく評価しない	8.3%	8.9%	7.7%
なんともいえない・わからない	3.9%	2.9%	4.9%

問 6-N 国政に対する主張・注文			
	全体	男性	女性
かなり評価する	4.4%	6.1%	2.8%
まあ評価する	31.6%	32.1%	31.0%
あまり評価しない	45.0%	43.9%	46.0%
まったく評価しない	15.3%	14.6%	16.0%
なんともいえない・わからない	3.7%	3.2%	4.2%

問 7 あなたは、公共事業の進め方について、村井知事にどのような取りくみを望みますか			
	全体	男性	女性
財政再建を軸に事業を絞り込むべきだ	54.5%	53.6%	55.4%
国の補助金を積極的に利用して進めるべきだ	41.1%	41.8%	40.4%
なんともいえない・わからない	4.4%	4.6%	4.2%

問 8-A 村井知事は浅川の治水事業で「穴あきダム」を建設する方針を決めました。あなたはどう思いますか			
	全体	男性	女性
賛成	28.6%	36.8%	20.6%
反対	25.9%	25.7%	26.1%
なんともいえない・わからない	45.5%	37.5%	53.3%

問 8-B 村井知事は浅川の「穴あきダム」建設する方針を決めるに際して、県民にきちんと説明していると思いますか			
	全体	男性	女性
かなり説明している	8.5%	7.5%	9.4%
まあ説明している	32.8%	38.9%	26.8%
あまり説明していない	45.3%	38.9%	51.6%
まったく説明していない	12.3%	13.9%	10.8%
なんともいえない・わからない	1.1%	0.7%	1.4%

問 9 あなたは、村井県政・知事に対して、県議会はどのような役割を重点的に果たすべきだと思いますか			
	全体	男性	女性
県行政・知事と県民のパイプ役	58.2%	52.5%	63.8%
県行政・知事への政策の提言役	21.5%	24.6%	18.5%
県行政・知事のチェック役	18.0%	21.4%	14.6%
その他	1.2%	0.7%	1.7%
なんともいえない・わからない	1.1%	0.7%	1.4%

問 10 あなたは、村井知事・県政を支持しますか			
	全体	男性	女性
支持する	49.6%	21.4%	17.8%
どちらかといえば支持する	42.7%	43.6%	41.8%
どちらかといえば支持しない	24.9%	22.1%	27.5%
支持しない	12.0%	12.1%	11.8%
なんともいえない・わからない	0.9%	0.7%	1.0%

問 11 あなたは、村井知事・県政を支持する・支持しないにかかわらず、評価する点があるとすれば、それはどんなことですか(2つ以内)			
	全体	男性	女性
田中前県政からの転換・是正	36.3%	45.0%	27.9%
県議会・市町村長との協調	34.7%	35.4%	34.1%
国政の経験・手腕	28.6%	30.4%	26.8%
県民に耳を傾ける積極的姿勢	16.9%	15.0%	18.8%
ダム問題打開の取りくみ	10.6%	10.4%	10.8%
予算増加・財政たて直し	9.9%	8.9%	10.8%
県庁の組織・職員の働き	8.6%	8.6%	8.7%
政策面に満足	1.6%	1.8%	1.4%
その他	0.4%	0.4%	0.3%
特にない	18.2%	15.4%	20.9%
なんともいえない・わからない	0.5%	0.4%	0.7%

問 12 あなたは、村井知事・県政を支持する・支持しないにかかわらず、評価しない点があるとすれば、それはどんなことですか(2つ以内)

	全体	男性	女性
わかりにくさ・アピール不足	49.6%	47.1%	51.9%
副知事・元秘書の起用	24.9%	25.0%	24.7%
予算増加・財政赤字の心配	24.0%	25.4%	22.6%
地域格差への関心・配慮	22.8%	24.3%	21.3%
田中前県政の改革の後退	22.8%	22.5%	23.0%
「脱ダム」修正の取りくみ	14.1%	15.7%	12.5%
県議会との結びつき・党派性	7.9%	7.9%	8.0%
政策面に不満	4.9%	7.1%	2.8%
その他	0.5%	0.7%	0.3%
特になし	7.9%	7.1%	8.7%
なんともいえない・わからない	0.2%	-	0.3%

問 13 あなたの村井県政・知事に対する「おおむね支持・不支持」は、1年前の初就任間もないころと変わりましたか

	全体	男性	女性
「支持」から「不支持」に変わった	6.2%	5.4%	7.0%
「不支持」から「支持」に変わった	8.1%	7.1%	9.1%
「支持」のまま変わらない	48.3%	53.2%	43.6%
「不支持」のまま変わらない	27.0%	26.1%	27.9%
なんともいえない・わからない	2.6%	1.1%	4.2%
無効	7.8%	7.1%	8.4%

問 14 あなたは、村井知事には今後どのくらい務めてほしいと思いますか

	全体	男性	女性
今の任期限り	54.3%	49.6%	58.9%
2期	34.4%	37.9%	31.0%
3期以上	4.8%	6.1%	3.5%
その他	4.6%	4.3%	4.9%
なんともいえない・わからない	1.9%	2.1%	1.7%

問 15 あなたは、現在の都道府県の代わりに、全国を 10 前後のブロックに編成する「道州制」についてどう思いますか

	全体	男性	女性
賛成	6.7%	9.3%	4.2%
どちらかといえば賛成	14.3%	17.9%	10.8%
どちらかといえば反対	41.8%	38.6%	44.9%
反対	34.6%	31.8%	37.3%
なんともいえない・わからない	2.6%	2.5%	2.8%

問 16 あなたは、安倍内閣をどう評価していますか

	全体	男性	女性
支持する	4.8%	6.4%	3.1%
どちらかといえば支持する	21.9%	21.1%	22.6%
どちらかといえば支持しない	36.3%	35.0%	37.6%
支持しない	36.0%	36.8%	35.2%
なんともいえない・わからない	1.1%	0.7%	1.4%

問 17 あなたは、どの政党を支持しますか

	全体	男性	女性
民主党	30.3%	31.1%	29.6%
自民党	22.6%	27.9%	17.4%
共産党	3.9%	4.3%	3.5%
公明党	3.5%	1.8%	5.2%
社民党	3.2%	2.9%	3.5%
新党日本	1.1%	0.7%	1.4%
国民新党	0.7%	0.7%	0.7%
その他の政党	-	-	-
支持する政党はない	33.5%	30.0%	36.9%
なんともいえない・わからない	1.2%	0.7%	1.7%

V 調査票

ご記入のお願い

- すべての質問に必ず封筒の宛名に書かれたご本人様をご記入ください。
- ご回答は右端の枠の中へ、該当の数字をご記入ください。
- 「その他」に該当する場合は()の中に具体的内容をご記入ください。

問1 あなたは、村井県政が始まってからの1年間、長野県は全般的にみて良い方向に向かっていると思いますか。それとも良くない方向に向かっていると思いますか。

- ① かなり良い方向に向かっている
- ② どちらかといえば良い方向に向かっている
- ③ どちらかといえば良くない方向に向かっている
- ④ まったく良くない方向に向かっている

問2 あなたは、長野県の経済や県民の暮らし向きの現状について、全体としてどのように受けとめていますか。

- ① かなり活気がある
- ② まあ活気がある
- ③ あまり活気はない
- ④ まったく活気がない

問3 あなたは、長野県の産業を発展させるために、県行政にどのような取りくみを望みますか。2つ以内に絞ってお答えください。

- ① 資金面の助成
- ② 新商品の開発
- ③ 人材の育成
- ④ 企業の誘致
- ⑤ 就業の手助け
- ⑥ 技術力の向上
- ⑦ 産業基盤づくり
- ⑧ 創業の支援
- ⑨ 販路の拡大
- ⑩ その他 ()

問4 あなたは、長野県政がもっとも優先して取りくんでほしい施策は、どのような分野ですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- ① 交通
- ② 商業
- ③ 工業
- ④ 農林業
- ⑤ 行財政
- ⑥ 教育
- ⑦ 防災
- ⑧ 情報・通信
- ⑨ 景気・雇用
- ⑩ 観光
- ⑪ 福祉・医療
- ⑫ 環境
- ⑬ その他 ()
- ⑭ 特にない

問 8 県のダム問題の取りくみについてうかがいます。

A 村井知事は浅川の治水事業で「穴あきダム」を建設する方針を決めました。あなたはどのように思いますか。

- ① 賛成 ② 反対 ③ なんともいえない・わからない

B 村井知事は浅川の「穴あきダム」建設する方針を決めるに際して、県民にきちんと説明していると思いますか。

- ① かなり説明している ③ あまり説明していない
② まあ説明している ④ まったく説明していない

問 9 あなたは、村井県政・知事に対して、県議会はどのような役割を重点的に果たすべきだと思いますか。

- ① 県行政・知事のチェック役 ③ 県行政・知事への政策の提言役
② 県行政・知事と県民のパイプ役 ④ その他 ()

問10 あなたは、村井知事・県政を支持しますか。

- ① 支持する ③ どちらかといえば支持しない
② どちらかといえば支持する ④ 支持しない

問11 あなたは、村井知事・県政を支持する・支持しないにかかわらず、評価する点があるとするれば、それはどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- ① 国政の経験・手腕 ⑥ 田中前県政からの転換・是正
② 政策面に満足 ⑦ 予算増加・財政たて直し
③ 県庁の組織・職員の働き ⑧ 県民に耳を傾ける積極的姿勢
④ ダム問題打開の取りくみ ⑨ その他 ()
⑤ 県議会・市町村長との協調 ⑩ 特にない

問12 あなたは、村井知事・県政を支持する・支持しないにかかわらず、評価しない点があるとするれば、それはどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- ① 県議会との結びつき・党派性 ⑥ 副知事・元秘書の起用
② 地域格差への関心・配慮 ⑦ 予算増加・財政赤字の心配
③ 「脱ダム」修正の取りくみ ⑧ わかりにくさ・アピール不足
④ 政策面に不満 ⑨ その他 ()
⑤ 田中前県政の改革の後退 ⑩ 特にない

問13 あなたの村井県政・知事に対する「おおむね支持・不支持」は、1年前の初就任間もな
いころと変わりましたか。

- ① 「支持」から「不支持」に変わった
- ② 「不支持」から「支持」に変わった
- ③ 「支持」のまま変わらない
- ④ 「不支持」のまま変わらない

問14 あなたは、村井知事には今後どのくらい務めてほしいと思いますか。

- ① 今の任期限り（残り3年間）
- ② 2期（今後7年間）
- ③ 3期以上
- ④ その他（ ）

問15 あなたは、現在の都道府県の代わりに、全国を10前後のブロック（道や州）に編成す
る「道州制」についてどう思いますか。

- ① 賛成
- ② どちらかといえば賛成
- ③ どちらかといえば反対
- ④ 反対

問16 あなたは、安倍内閣をどう評価していますか。

- ① 支持する
- ② どちらかといえば支持する
- ③ どちらかといえば支持しない
- ④ 支持しない

問17 あなたは、どの政党を支持しますか。

- ① 自民党
- ② 民主党
- ③ 公明党
- ④ 共産党
- ⑤ 社民党
- ⑥ 国民新党
- ⑦ 新党日本
- ⑧ その他の政党（ ）
- ⑨ 支持する政党はない

問18 あなたが村井知事・県政について、日ごろ考えていることを書いてください。

<ご協力ありがとうございました>
 これからお聞きする事柄は、結果をまとめる上で必要となります。
 お手数ですが、引き続きご回答くださいますようお願い申し上げます。

- F 1 あなたの性別 ① 男性 ② 女性
- F 2 あなたの年代 ② 20代 ⑤ 50代 ③ 30代 ⑥ 60代 ④ 40代 ⑦ 70代以上 ※年代に合わせて選択肢の番号をつけています
- F 3 あなたの職業 ① 事務系、技術系従事者 ② 現業系、サービス系従事者 ③ 役員・管理職・自由業 ④ 商工・自営業 ⑤ 農・林・漁業 ⑥ 専業主婦 ⑦ 無職 ⑧ その他（具体的に ）
- F 4 お住まいの地域※1 ① 北信 ② 東信 ③ 中信 ④ 南信
- F 5 あなたの選挙区※2 ① 1区 ② 2区 ③ 3区 ④ 4区 ⑤ 5区
- F 6 お住まいの市町村 ① ()市 ② ()町 ③ ()村 ()内に市町村名をご記入ください
- F 7 現在お住まいの市町村に何年居住されていますか ① 5年未満 ③ 15年以上～30年未満 ② 5年以上～15年未満 ④ 30年以上
- F 8 現在の日本の社会の暮らし向きを6つに分けるとすれば、あなたの家庭はどこあたりに入ると思いますか ① 上の上 ② 上の下 ③ 中の上 ④ 中の下 ⑤ 下の上 ⑥ 下の下
- F 9 あなたは現在、結婚されていますか ① 既婚 ② 未婚

<※1 地域>及び<※2 選挙区>をお答えの際にご参照ください。

	1区	2区	3区		3区		2区	4区		4区	5区
北 信	上高井郡	上水内郡	埴科郡	東 信	北佐久郡	中 信	東筑摩郡	木曾郡	南 信	諏訪郡	上伊那郡
	下高井郡	※長野市	千曲市		南佐久郡		北安曇郡	塩尻市		岡谷市	下伊那郡
	下水内郡	旧大岡村			小県郡		松本市			諏訪市	飯田市
	長野市	旧豊野町			上田市		大町市			茅野市	伊那市
	須坂市	旧戸隠村			小諸市		安曇野市				駒ヶ根市
	中野市	旧鬼無里			佐久市						
飯山市			東御市								